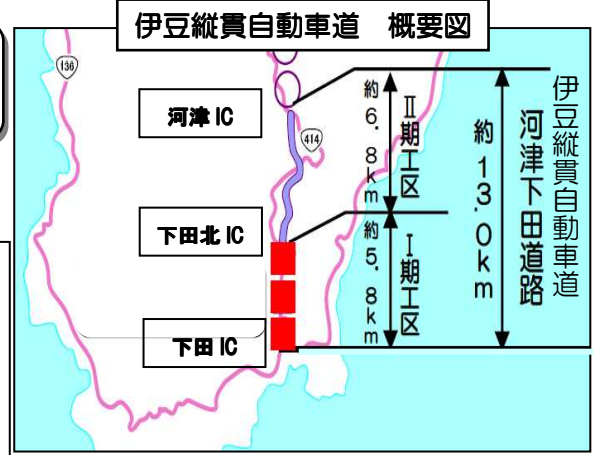
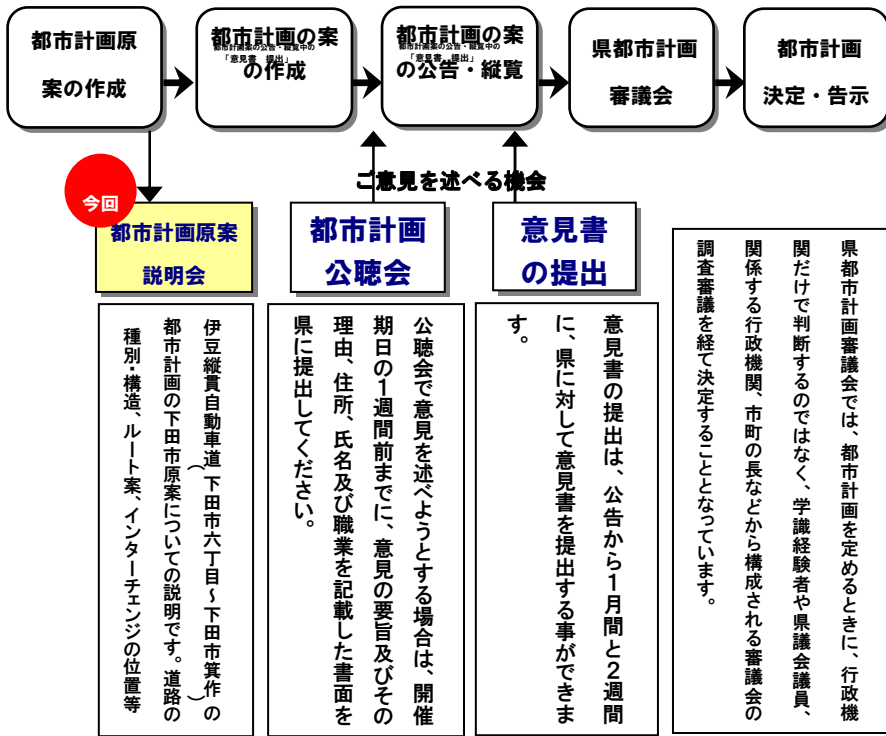


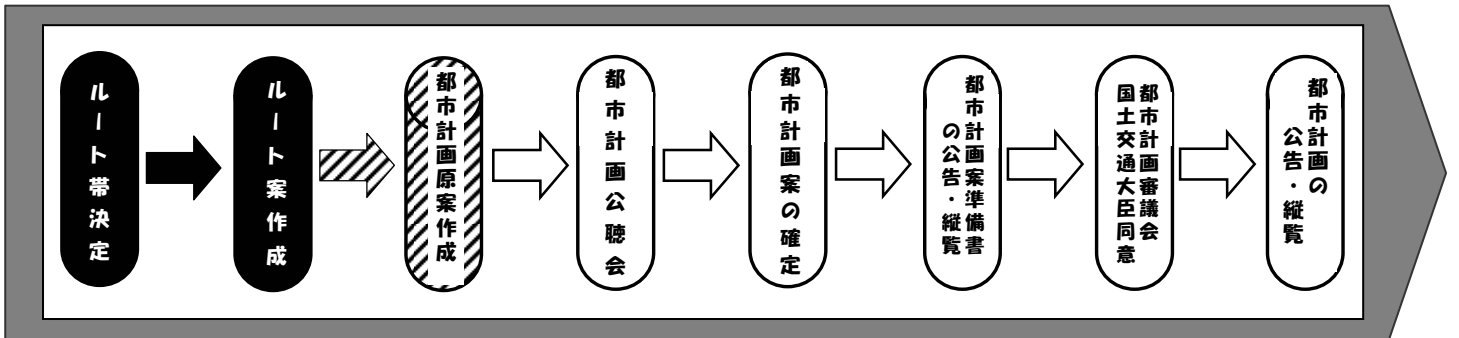
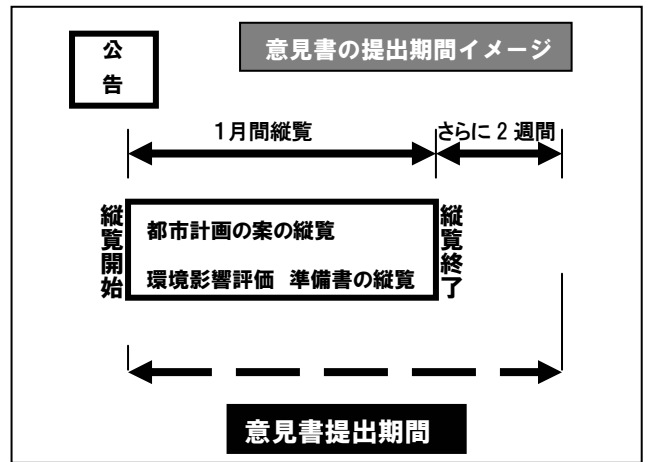
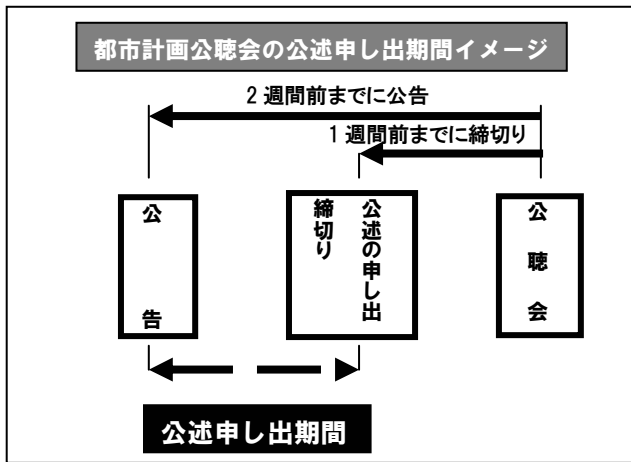
「命の道」 伊豆縦貫自動車道だより

～平成 24 年 6 月発行

都市計画決定までの概略スケジュール



※今後、都市計画決定までの手続きの中で、皆様の意見を述べる機会と致しましては、**都市計画公聴会、及び都市計画の案についての意見書の提出**となります。



伊豆縦貫自動車道都市計画原案説明会はじまる
(開催の日程は、6月1日発行の「広報しもだ」へ掲載しています。)

「伊豆縦貫自動車道都市計画原案説明会」の開催

- 伊豆縦貫自動車道「河津下田道路Ⅰ期」のスケジュールについて、都市計画決定、環境影響評価、事業完了までの流れについて説明します。
- 下田市都市計画について、現在までの都市計画の変遷、及び将来に向けての方針や順序について説明します。
- 伊豆縦貫自動車道の事業概要について、全線の進捗状況、目的・効果について説明します。
- 伊豆縦貫自動車道都市計画原案について、都市計画決定の範囲、道路の種別・構造、ルート案、インターチェンジの位置等について説明します。

「都市計画」

- 都市計画とは、自然や農地の保全の仕組み、土地の使い方や建物の建て方のルール、道路・公園・下水道などの公共施設の整備のあり方などを定め、将来に向けてより良いまちをつかっていくための計画です。

「都市計画決定」

- 伊豆縦貫自動車道は、下田市の将来の発展にとって重要な道路であり、他の都市施設、土地利用の整合を図り計画決定します。
- 都市計画決定を行う事により、計画的な整備が可能となり、長期的な視点から事業を円滑に実施する事が出来るようになりますが、決定された道路の区域内では、建築についての規制がかかります。

ルート帯の選定にあたっては、市民の皆さまや関係者の皆さまのご意見を伺い「P I（パブリック・インボルブメント）」を行いました。また、これから「都市計画公聴会」「意見書」で、ご意見を伺います。

これまでの調査経緯：P I（パブリック・インボルブメント）

○学識者・地元代表者等からなる「河津下田道路検討委員会」を開催しながら、住民アンケートや車座談会で住民も参加しながら、ルート帯の提言をまとめました。

第1回 河津下田道路検討委員会（平成14年11月22日）

- ・委員会の設立・趣旨説明
- ・現状の課題及び整備目的
- ・ルート帯案（3ルート）の提示
- ・ルート帯案（3ルート）の比較評価
- ・地域住民の意見把握方法

第2回 河津下田道路検討委員会（平成14年11月29日及び12月3日）

- ・現地視察により課題、目的の確認

第3回 河津下田道路検討委員会（平成15年1月27日）

- ・地域住民の意見聴取内容について検討
- ・「望ましいルート帯」の提言をまとめる。
- 国土交通省へ提出（平成15年2月20日）

Aルート帯を候補ルートとして決定
（国土交通省）

Aルート帯の中で詳細なルート検討
（国土交通省）

- Aルート：利便性を優先した住宅地・温泉地とのアクセス確保
- Bルート：温泉を避け、下田市街地へのアクセスを優先
- Cルート：温泉を避け、南伊豆アクセスを優先

